

宮崎県在京経営者会議だより

発行責任者／山中 祥弘 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-11-5 日本カルミック株式会社内
TEL 03-3230-6765/FAX 03-3230-6767



会長挨拶

宮崎県在京経営者会議 会長 山中 祥弘

新しい令和の時代に入り、宮崎県在京経営者会議は順調に活動を展開してまいりました。これもひとえに皆様方の温かなご理解とご支援の賜物であると、心より御礼申し上げます。

令和2年度を迎えて、米中貿易戦争、少子高齢化など、日本経済を取り巻く不安定な構図には変わりがありません。しかも、新型コロナウィルスの感染拡大が不確実性を増幅させていく必要があります。このような時こそ、当会の活動を一層発展させていく必要があります。

創立20余年を経た当会は、「次の20年」を目指し、たゆまぬ改革を進めてまいりました。

令和という時代の節目を迎えて、「相互交流の拡大」「次世代の育成」といった目標を達成していくことで、多難な状況を乗り切っていかなければなりません。

相互交流の一環として、昨年は宮崎産業活性化協会の米良充典会長にビジネスフォーラムで講演していただき、これを受けて当会メンバーがミヤチク都農工場を共同で視察いたしました。東京と宮崎の双方のネットワークを重ね合わせる試みのひとつです。

今後も「宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」「ビジネス・フォーラム」「観光ビジネス交流会」などの従来の活動に加え、新時代に合わせたさまざまな活動を通じて、少しでも皆様方のお役に立てる交流の場を構築していく考えです。

こうした当会ならではの魅力的な相互交流を拡大していく過程で、次代を担う新しい経営者を発掘・獲得し、当会の自己改革を持続させていきたいと思っています。

会員の皆様におかれましては、引き続き当会の活動にご理解をいただき、一層のご支援をお願い申し上げます。



知事挨拶

宮崎県知事 河野 俊嗣

宮崎県在京経営者会議の皆様におかれましては、首都圏における本県観光や物産振興へのお力添えなど、ふるさと宮崎への温かい御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本県では、様々な分野で次代につながる成果や成長の芽が生まれています。

昨年は、都城志布志道路「横市IC～平塚IC」間の開通や、東九州自動車道「油津・夏井道路」の新規事業化、国富スマートインターチェンジの完成など、交通インフラ整備が着実に進展しました。また、サーフィンの世界大会の開催やラグビーワールドカップ日本代表、イングランド代表の合宿など、本県の優れたスポーツ環境を生かした大会やキャンプ・合宿が数多く実施され、引き続き、「縁起の良い」「結果の出る」合宿地であることを国内外にアピールすることができました。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックに加え、本県では「国民文化祭」「全国障害者芸術・文化祭」が開催されます。これらの機会に、本県の様々な魅力を積極的に発信するとともに、本県が誇る文化資源を生かし、魅力ある地域づくりにつなげてまいります。

県では、令和2年度の施策の展開に当たり、こうした追い風をしっかりと捉え、本県の更なる発展につなげていくため、「地域や産業を支える人材の育成・確保」、「魅力的で持続可能な地域づくり」、「社会の変化に対応し、成長する産業づくり」という3つの柱に重点的に取り組みながら、「安心と希望あふれる宮崎」の実現を目指してまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、宮崎県在京経営者会議の更なる御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、御挨拶といたします。



活性化協会会长挨拶

宮崎産業活性化協会 会長 米良 充典

宮崎県在京経営者会議の皆様におかれましては、日頃より当協会の事業に対しまして多大なるご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、我が国経済は、景気は緩やかに拡大しているとする指標もございますが、依然として個人消費の動きは力強さを欠いております。さらには人口減少や高齢化等の社会構造の変化に伴う「人手不足」、「経営者の高齢化」が深刻化しており、消費増税や最低賃金の引上げ等の経営環境変化も重なり、先行きについては決して楽観できません。また、突発的な自然災害等へのリスク回避対策も迫られています。

このような中、本県では昨年3月に「日本商工会議所青年部全国大会宮崎大会」が開催され、全国から過去最多6,746名の方々に心を込めた「おもてなし」を行うことができました。そして、9月は「ワールドサーフィングームス」、「ラグビーワールドカップ」と世界的な大会により大いに賑わいました。11月には「日本商工会議所青年部九州ブロック小林大会」が開催され、こちらも過去最多の2,212名にお越しいただきました。昨年は国内外の多くの方々に宮崎の魅力発信に努めました。

さて、本年は、いよいよ「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。宮崎においても各関係機関がスクラムを組み「ワン・チーム」として、世界中に「MIYAZAKI」を認識していただく絶好の機会としなければなりません。

私ども宮崎産業活性化協会としましても、今こそ、宮崎県在京経営者会議の皆様と一致団結して、これまで以上に「世界」というフィールドに目を向けて挑戦して参りたいと考えております。

東京での「宮崎の郷土料理と本格焼酎を楽しむ会」や宮崎での「工場見学・交流会」など本県物産品の販路拡大をはじめビジネスチャンスの生まれる事業を引き続き大切に磨きながら、新たな時代を切り拓く人材育成等にも力を入れて参ります。

最後になりましたが、宮崎県在京経営者会議の益々のご発展と山中会長様をはじめ会員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念致しまして挨拶とさせていただきます。

令和元年度

第21回定期総会

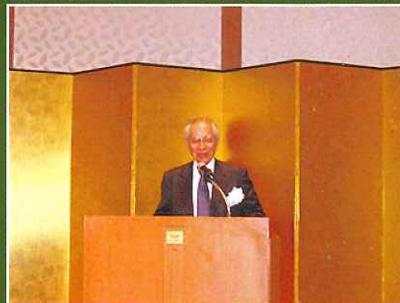
宮崎県在京経営者会議の「第21回定期総会」は、令和元年6月28日（金）に東京・千代田区隼町のグランドアーク半蔵門で開催されました。

総会に先立ち、「東京フロンティアオフィス」のプレゼンテーションが行われました。東京で活動する宮崎県の企業等を紹介するもので、今回で3回目。

当日は、フェニックス・シーガイア・リゾート、株式会社MILK Lab.、株式会社グッドエレファントの紹介がありました。

総会は、平成30年度事業報告並びに収支決算承認の件、令和元年度事業計画並びに収支予算案承認の件、会則改正の件が原案通り承認、可決されました。

引き続き、来賓の河野俊嗣宮崎県知事、丸山裕次郎宮崎県議会議長のあいさつのあと懇親会となり、参加者相互の交流・情報交換等が行われました。



第18回

宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会

宮崎県在京経営者会議が主催し、宮崎県、宮崎産業活性化協会、宮崎県酒造組合が後援する「第18回宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」が、令和元年9月27日(金)に東京・千代田区飯田橋のホテルグランドパレスで開かれました。

主催者を代表し、山中祥弘会長があいさつ、続いて河野俊嗣宮崎県知事、渡邊眞一郎宮崎県酒造組合会長の挨拶のあと、丸山裕次郎宮崎県議会議長の乾杯で、会食、懇談となりました。

会場には、ホテルの料理のほかに、協賛品として宮崎牛はじめ、みやざき地頭鶏(じとっこ)、宮崎県産の野菜、鶏卵、おび天、ソフトドリンク、本格焼酎に、約450人の来場者は舌鼓を打っていました。

また、抽選会も行われ、当選者には県知事賞、県議会長賞をはじめ、宮崎県各自治体・会社からの物産品が贈られたほか、参加者全員に宮崎の焼酎がお土産として渡され、盛況のうちに終了しました。



ビジネス フォーラム

宮崎県在京経営者会議会員による講演と懇親会を通じて、会員相互の交流を深め、それぞれが抱える課題に対応していくという目的で平成30年1月からスタートしました。

令和元年度は、次の方々を講師に迎え実施しました。(日時、演題等は次の通りです)

第6回 令和元年5月16日(木)

於：ハリウッド大学院大学
農林中央金庫 代表理事専務
金丸哲也氏
「農業の未来 成長産業への道」

第7回 令和元年7月23日(火)

於：ハリウッド大学院大学
大成建設株式会社常務執行役員
東京大学公共政策大学院特任教授
本部和彦氏

「地球は救えるか 地球温暖化とパリ協定」

第8回 令和元年11月6日(水)

於：ハリウッド大学院大学
米良電機産業株式会社代表取締役社長
宮崎県商工会議所連合会会頭
米良充典氏
「私は今何を考えているか」

第9回 令和2年1月31日(金)

於：グランドアーク半蔵門
三菱UFJ銀行 取締役副頭取執行役員
業務全般総括兼CDTO(デジタル戦略担当)
亀澤宏規氏
「これからの銀行ビジネス—MUFGの
デジタルトランスフォーメーション」

令和2年賀詞交歓会

宮崎県在京経営者会議の令和2年新年賀詞交歓会が、令和2年1月31日(金)、東京・千代田区のグランドアーク半蔵門で開催されました。

賀詞交歓会に先立ち、「第9回ビジネス・フォーラム」が開催され、宮崎市出身の三菱UFJ銀行取締役副頭取執行役員 業務全般総括兼CDTO(デジタル戦略担当)亀澤宏規氏が「これからの銀行ビジネス—MUFGのデジタルトランスフォーメーション」と題して講演されました。

このあと交歓会に入り、主催者を代表して山中祥弘会長の挨拶、来賓として宮崎県知事代理・東京事務所長の福嶋清美氏の挨拶があり、宮崎県議会議長の丸山裕次郎氏の乾杯の発生で歓談、会員の親睦が深まりました。



新会員紹介

ベリーベスト法律事務所
弁護士 齊田貴士

- 出身地／日南市
- 趣味／運動、スポーツ観戦、音楽鑑賞
- 事業内容／法律相談、訴訟、法的支援

シナネンホールディングス株式会社
代表取締役社長 崎村忠士

- 出身地／日南市
- 事業内容／エネルギー卸、小売事業、エネルギーソリューション事業、非エネルギー及び海外事業

理研商事株式会社
代表取締役 中村省三

- 出身地／都城市
- 趣味／サッカー、ゴルフ、お酒
- 事業内容／石油化学からつくられる合成樹脂原料、着色・コンパウンド加工品、切削加工品、成形品、製造に関する機械販売などプラスチック専門商社